

**【表紙】**

<b>【提出書類】</b>	有価証券届出書の訂正届出書
<b>【提出先】</b>	関東財務局長
<b>【提出日】</b>	平成27年1月23日
<b>【発行者名】</b>	ケネディクス商業リート投資法人
<b>【代表者の役職氏名】</b>	執行役員 浅野 晃弘
<b>【本店の所在の場所】</b>	東京都中央区日本橋兜町6番5号
<b>【事務連絡者氏名】</b>	ケネディクス不動産投資顧問株式会社 商業リート本部 企画部長 野畑 光一郎
<b>【電話番号】</b>	03-5623-3868
<b>【届出の対象とした募集 （売出）内国投資証券に 係る投資法人の名称】</b>	ケネディクス商業リート投資法人
<b>【届出の対象とした募集 （売出）内国投資証券の 形態及び金額】</b>	形態：投資証券 発行価額の総額：一般募集 38,593,968,750円 売出価額の総額：オーバーアロットメントによる売出し 1,293,750,000円 (注1) 発行価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。 ただし、今回の一般募集の方法は、引受人が発行価額にて買取受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で一般募集を行うため、一般募集における発行価格の総額は、上記の金額とは異なります。 (注2) 売出価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。
<b>【縦覧に供する場所】</b>	該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成27年1月6日提出の有価証券届出書の記載事項のうち、国内一般募集における発行価格の決定に先立ち、発行価格の仮条件が決定されましたので、これに関連する事項を訂正するため、また、本投資法人の指定する販売先であるケネディクス株式会社の状況等に関する事項を追加するとともに記載内容の一部についても訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 証券情報

#### 第1 内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。）

##### 1 募集内国投資証券（国内一般募集）

- (4) 発行価額の総額
- (5) 発行価格
- (15) 手取金の使途
- (16) その他

##### 2 売出内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）

- (4) 売出価額の総額

#### 第5 募集又は売出しに関する特別記載事項

### 第三部 投資法人の詳細情報

#### 第5 投資法人の経理状況

##### 2 投資法人の現況

- (2) 借入れの状況

### 第四部 その他

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_罫で示してあります。

## 第一部【証券情報】

### 第1【内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。）】

#### 1【募集内国投資証券（国内一般募集）】

##### （4）【発行価額の総額】

<訂正前>

35,550,000,000円

(注) 後記「(13) 引受け等の概要」に記載のとおり、発行価額の総額は、後記「(13) 引受け等の概要」に記載の引受人（以下「引受人」といいます。）の買取引受けによる払込金額の総額です。発行価額の総額は、本書の日付現在における見込額です。

<訂正後>

38,593,968,750円

(注) 後記「(13) 引受け等の概要」に記載のとおり、発行価額の総額は、後記「(13) 引受け等の概要」に記載の引受人（以下「引受人」といいます。）の買取引受けによる払込金額の総額です。発行価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。

##### （5）【発行価格】

<訂正前>

(前略)

(注2) 発行価格の決定に先立って、平成27年1月23日（金）に発行価格に係る仮条件を提示する予定です。当該仮条件は、本投資法人が取得を予定している資産の内容その他本投資法人に係る情報、本投資口の価格算定を行う能力が高いと推定される機関投資家等の意見その他を総合的に勘案し、公正な価額と評価し得る範囲内で決定する予定です。

(後略)

<訂正後>

(前略)

(注2) 発行価格の仮条件は、220,000円以上230,000円以下の価格とします。当該仮条件は、本投資法人が取得を予定している資産の内容その他本投資法人に係る情報、本投資口の価格算定を行う能力が高いと推定される機関投資家等の意見その他を総合的に勘案し、公正な価額と評価し得る範囲内で決定しました。

(後略)

##### （15）【手取金の使途】

<訂正前>

国内一般募集における手取金（35,550,000,000円）については、海外募集における手取金（15,300,000,000円）と併せて、後記「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針 (2) 投資対象 (3) 取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している資産（以下「取得予定資産」といいます。）の取得資金の一部に充当します。なお、国内一般募集と同日付をもって決議された第三者割当による新投資口発行の手取金上限（1,150,000,000円）については、取得予定資産の取得に伴う借入金の返済の一部に充当します。

(注1) 上記の手取金は、本書の日付現在における見込額です。

(注2) 上記第三者割当については、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

<訂正後>

国内一般募集における手取金（38,593,968,750円）については、海外募集における手取金（16,610,062,500円）と併せて、後記「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針 (2) 投資対象 (3) 取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している資産（以下「取得予定資産」といいます。）の取得資金の一部に充当します。なお、国内一般募集と同日付をもって決議された第三者割当による新投資口発行の手取金上限（1,248,468,750円）については、取得予定資産の取得に伴う借入金の返済の一部に充当します。

(注1) 上記の手取金は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。

(注2) 上記第三者割当については、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

## (16) 【その他】

<訂正前>

(前略)

- (へ) 引受人は、本投資法人が指定する販売先として、本資産運用会社の株主であるケネディクス株式会社に対し、国内一般募集の対象となる本投資口のうち、5,000口を販売する予定です。

<訂正後>

(前略)

- (へ) 引受人は、本投資法人が指定する販売先として、本資産運用会社の株主であるケネディクス株式会社 (以下「指定先」ということがあります。) に対し、国内一般募集の対象となる本投資口のうち、5,000口を販売する予定です。  
指定先の状況等については、後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 4 販売先の指定について」をご参照下さい。

## 2 【売出内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）】

### (4) 【売出価額の総額】

<訂正前>

1,150,000,000円

(注) 売出価額の総額は、本書の日付現在における見込額です。

<訂正後>

1,293,750,000円

(注) 売出価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。

## 第5【募集又は売出しに関する特別記載事項】

<訂正前>

### 1 本邦以外の地域における発行

(中略)

### (2) 海外募集の概要

(中略)

### ② 海外募集における発行価額の総額

15,300,000,000円

(注) 海外募集における発行価額の総額は、本書の日付現在における見込額です。なお、本投資法人が既に発行した本投資口及び本募集における本投資口の発行価額の総額の合計額のうち、国内において募集される投資口の発行価額の総額の占める割合は、100分の50を超えるものとします。

(中略)

### 3 売却・追加発行の制限

(1) グローバル・オフアリングに関し、ケネディクス株式会社~~に~~、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社との間で、発行価格等決定日から国内一般募集の受渡期日以降180日を経過する日までの期間、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、本投資口の売却等（ただし、オーバーアロットメントによる売出しに伴う本投資口の貸渡し等を除きます。）を行わない旨を約するよう要請する予定です。

上記の場合において、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有する予定です。

(後略)

<訂正後>

### 1 本邦以外の地域における発行

(中略)

### (2) 海外募集の概要

(中略)

### ② 海外募集における発行価額の総額

16,610,062,500円

(注) 海外募集における発行価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。なお、本投資法人が既に発行した本投資口及び本募集における本投資口の発行価額の総額の合計額のうち、国内において募集される投資口の発行価額の総額の占める割合は、100分の50を超えるものとします。

(中略)

### 3 売却・追加発行の制限

(1) グローバル・オフアリングに関し、ケネディクス株式会社~~は~~、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社との間で、発行価格等決定日から国内一般募集の受渡期日以降180日を経過する日までの期間、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、本投資口の売却等（ただし、オーバーアロットメントによる売出しに伴う本投資口の貸渡し等を除きます。）を行わない旨を合意しています。

上記の場合において、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有しています。

(中略)

#### 4 販売先の指定について

##### ① 指定先の状況

a. 指定先の概要	名称	ケネディクス株式会社		
	本店の所在地	東京都中央区日本橋兜町6番5号		
	直近の有価証券報告書等の提出日	有価証券報告書 事業年度 第19期 (自平成25年1月1日至平成25年12月31日) 平成26年3月26日 関東財務局長に提出		
		四半期報告書 事業年度 第20期第1四半期 (自平成26年1月1日至平成26年3月31日) 平成26年5月13日 関東財務局長に提出		
		四半期報告書 事業年度 第20期第2四半期 (自平成26年4月1日至平成26年6月30日) 平成26年8月8日 関東財務局長に提出		
		四半期報告書 事業年度 第20期第3四半期 (自平成26年7月1日至平成26年9月30日) 平成26年11月11日 関東財務局長に提出		
b. 本投資法人と指定先との間の関係	出資関係	本投資法人が保有している指定先の株式の数 (平成27年1月23日現在)	二	
		指定先が保有している本投資口の数 (平成27年1月23日現在)	750口	
	人事関係	本投資法人の執行役員は、指定先の従業員であり、指定先から本資産運用会社に出向しており、本投資法人の執行役員を兼職しています。		
	資金関係	本投資法人は、指定先から借入れをしていません。また、指定先は、本投資法人の借入債務につき、保証及び担保を提供していません。		
	技術又は取引等の関係	本投資法人は、本資産運用会社及び指定先との間で、不動産情報提供等に関する覚書を締結しています。		
c. 指定先の選定理由		指定先は、本資産運用会社の親会社であり、本投資法人と指定先との関係に鑑み、本投資法人の投資主の利益と指定先の利益を共通のものにするという観点から、指定先として選定しています。		
d. 販売しようとする本投資口の数		5,000口		
e. 投資口の保有方針		本投資法人及び本資産運用会社は、指定先より、指定先が保有した投資口については、特段の事情がない限り保有を継続する意向であることを確認しています。		
f. 払込みに要する資金等の状況		本投資法人は、指定先が提出済みの前記有価証券報告書等にて、貸借対照表及び連結貸借対照表における現金預金を確認することにより、指定先が上記5,000口の払込みに要する資金を有していると判断しています。		
g. 指定先の実態		平成27年1月23日現在、指定先は、東京証券取引所市場第一部に上場していることから、反社会的勢力等との関係を有していないものと判断しています。		

② 投資口の譲渡制限

指定先は、グローバル・オファリングに関連して、その保有する投資口の売却等の制限に関する合意をしています。その内容については、前記「3 売却・追加発行の制限 (1)」をご参照下さい。

③ 発行条件に関する事項

国内一般募集における本投資口の一部を指定先に販売するものであり、指定先への販売は国内一般募集における発行価格にて行われるため、指定先に対して特に有利な条件には該当しません。

④ 本募集後の主要な投資主の状況

氏名又は名称	住所	所有投資口数 (口)	総議決権数 に対する所 有議決権数 の割合(%)	本募集後の 所有投資 口数 (口)	本募集後の 総議決権数 に対する所 有議決権数 の割合(%)
ケネディクス株式会社	東京都中央区日本橋兜町6番5号	750	100.0	5,750	2.2
計	二	750	100.0	5,750	2.2

(注1) 所有投資口数及び総議決権数に対する所有議決権数の割合は平成27年1月23日現在の数値を記載しています。

(注2) 本募集後の所有投資口数及び総議決権数に対する所有議決権数の割合は、平成27年1月23日現在の所有投資口数及び総議決権数に本募集による増加分を加味し、本第三者割当による発行投資口の全部が発行された場合の数値を記載しています。また、本募集後の総議決権数に対する所有議決権数の割合は、小数第2位を四捨五入して記載しています。

⑤ 投資口併合等の予定の有無及び内容

該当事項はありません。

⑥ その他参考になる事項

該当事項はありません。

### 第三部【投資法人の詳細情報】

#### 第5【投資法人の経理状況】

##### 2【投資法人の現況】

##### (2) 借入れの状況

<訂正前>

(前略)

区分 (注1)	借入先	借入 予定額 (注2)	利率 (注3)	返済期限	返済 方法 (注4)	用途	摘要
短期	株式会社 三井住友銀行を アレンジャー とする 協調融資団	350.5億円	基準金利+0.3%	借入実行日より 1年後の応当日	期限 一括 返済	取得予定資産 の購入及びそ れらの付帯費 用	無担保 無保証
長期			基準金利+0.4%	借入実行日より 3年後の応当日			
			基準金利+0.5%	借入実行日より 5年後の応当日			
			基準金利+0.55%	借入実行日より 6年後の応当日			
			基準金利+0.6%	借入実行日より 7年後の応当日			
短期	株式会社 三井住友銀行	基準金利+0.5%	借入実行日より 1年後の応当日				

(中略)

(注2) 「借入予定額」は、本書の日付現在における本投資法人の借入予定の金額であり、一般募集による手取金額等を勘案した上、最終的な借入金額及び短期又は長期の内訳は借入実行の時点までに変更される可能性があります。

(後略)

<訂正後>

(前略)

区分 (注1)	借入先	借入 予定額 (注2)	利率 (注3)	返済期限	返済 方法 (注4)	用途	摘要
短期	株式会社 三井住友銀行を アレンジャー とする 協調融資団	上限 305.8億円	基準金利+0.3%	借入実行日より 1年後の応当日	期限 一括 返済	取得予定資産 の購入及びそ れらの付帯費 用	無担保 無保証
長期			基準金利+0.4%	借入実行日より 3年後の応当日			
			基準金利+0.5%	借入実行日より 5年後の応当日			
			基準金利+0.55%	借入実行日より 6年後の応当日			
			基準金利+0.6%	借入実行日より 7年後の応当日			
短期	株式会社 三井住友銀行	基準金利+0.5%	借入実行日より 1年後の応当日				

(中略)

(注2) 「借入予定額」は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における本投資法人の借入予定の金額であり、一般募集による手取金額等を勘案した上、最終的な借入金額及び短期又は長期の内訳は借入実行の時点までに変更される可能性があります。

(後略)

#### 第四部【その他】

<訂正前>

(前略)

6. 交付目論見書の表紙以降に以下の内容を掲載します。

(中略)

「財務戦略」

(中略)

「借入れの予定の状況」

表中の「借入予定額」欄中の「350.5億円」

(後略)

<訂正後>

(前略)

6. 交付目論見書の表紙以降に以下の内容を掲載します。

(中略)

「財務戦略」

(中略)

「借入れの予定の状況」

表中の「借入予定額」欄中の「上限305.8億円」

(後略)